写真説明①げた箱②プール③体育館。ここから栄光が生まれた④走って怒られた廊下⑤中学３年生の授業。生徒は１人なので、先生とマンツーマン⑥図書室⑦小学校の音楽の授業は２年生と６年生合同で⑧昨年１２月、「エネルギー利用」技術作品コンテストの経済産業省製造産業局長賞受賞作品『ファンモーターを利用した風力発電の原理装置』と制作メンバー（中学校全校生徒）⑨中学２年生の授業風景⑩何百人もの児童生徒が通った校門

繁藤大すき

ありがとう　さようなら

▲在校生・教員による寄せ書き

INTERVIEW

バドミントンとの出会い　仲間をつなぐ宝物

繁藤小　昭和６２年度卒業生

おがさわらただし
小笠原 正さん

繁藤小を卒業し、繁藤中バドミントン部で活躍された小笠原さんにお話しをお伺いしました。

バドミントン部は、自分が中学校に入学する前年の10月にできた唯一の運動部で、全校生徒も30人程度でしたが、二つ上には県大会のダブルスで優勝する先輩がいました。先生の熱心な指導のおかげで、３年生のときには県大会のシングルスで４回、ダブルスで１回優勝することができました。練習は厳しかったですが、当時、顧問の先生が周囲に「中学生活で、自分はこれをやったんだと言えるものを残してあげたかった」と話していたそうで、自分たちを思ってくれていたのだと感謝しています。実際に自信もついたと思います。

バドミントンは、高校・社会人と繁藤中で羽根を打った仲間たちと続けました。羽根を打つのも楽しいですが、こうした仲間たちとのつながりも、うれしいものです。今では指導の方に力を入れるようになり、小学生の息子が、全国大会に出場するようになりました。

繁藤小学校・繁藤中学校には本当にいい宝物をもらったなと思います。

INTERVIEW

四代にわたり通った学校　全国放送された紀元節式典

繁藤小　昭和３９年度卒業生

なかにししんいち
中西 眞一さん

繁藤小で剣道、繁藤中ではソフトボールに励んだという中西さんにお話しをお伺いしました。

繁藤小・繁藤中は、曽祖父・祖父・子どもたちも卒業しています。小学校の旧校舎の真ん中にあった桜の木が見事に咲き、入学生を迎えていたことが印象的でした。運動会の練習や、音楽の時間には、家まで子どもたちの声が聞こえていましたが、聞こえなくなると思うと寂しく感じます。

私の同級生は31人で、繁藤小の歴史の中でも児童数が多く、入学時の全校児童数は200人以上いました。私の入学をピークに児童数は減少し、卒業するころには110人程度になっていました。

毎年２月11日には、溝渕校長による紀元節式典が行われ、テレビでも全国放送されていました。４年生のときには、神武天皇の銅像が完成し、私も式典に出席しました。それ以来、学校の近くを観光バスが徐行し、ガイドが案内するようになりました。また、昼食前には「天地の恵みと父母のご恩に感謝し、今このご飯を頂きます」という言葉を唱えていました。今のような世の中になって、こういった教育の方が良かったのではないかと思います。（関連23ページ香美史探訪記）

繁藤小・中の歩み

年	出来事
明治27年	繁藤尋常小学校創設。生徒男２人。
明治44年	高等科を併設。繁藤尋常高等小学校と改称
大正５年	天坪第三尋常高等学校と改称
昭和16年	天坪第三国民学校と改称
昭和22年	学制改革により天坪第三小学校と改称。現在の大豊町に天坪中学校創立。天坪第三小学校に分校を併設。
昭和23年	繁藤小学校と改称。
昭和25年	天坪中分校が繁藤中学校として独立
昭和26年	繁藤中で、紀元節式典（23ページ香美史探訪記）
昭和28年	天坪中学校・繁藤中学校が廃校となり、天坪中学校開設。新校舎が繁藤駅前地区に落成。
昭和31年	土佐山田町に編入。
昭和33年	校名を繁藤中学校に変更。
昭和36年	中学校増築落成
昭和38年	小学校校庭に神武天皇銅像建立
昭和40年	繁藤小・中共用プール落成。
昭和45年	国見分校を繁藤小に統合
昭和47年	西又分校を繁藤小に統合
昭和47年	豪雨・繁藤山崩れ災害
昭和55年	繁藤小学校・中学校合同校舎・体育館・給食棟・用務員住宅新築落成。小中同じ校舎に。学校給食開始。
平成６年	創立百周年記念式典
平成８年	小・中共に海外交流を始める。平成18年までにフレモントスクール（アメリカ）を中心に国際交流を行った。
平成16年	小中一貫教育指定校として、教頭以外は校長以下全教員が小中学校兼務となる。小学校は完全複式３学級制に。
平成17年	中学校が２学級編成に
平成22年	小学校が２学級編成に　校舎・体育館・プールの耐震改修工事
平成25年	小・中休校

昭和３８年ごろの小学校